

「沖縄ナイト in 台湾・香港 2018(仮称)」
の企画・運営実施業務仕様書

平成 30 年 5 月



1.総則

1.1 業務の件名

「沖縄ナイト in 台湾・香港 2018」の企画・運営実施業務

1.2 仕様書の目的

本仕様書は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という）が受託事業者に委託する本業務に関する仕様を示すものとする。

2.事業概要

2.1 事業の目的

台湾・香港市場において官民双方の関係をさらに強化し、今後の沖縄観光の方針や取り組み等の発信及び理解の促進を図る。さらに、沖縄観光振興等にご尽力いただいた関係者への感謝の意の表明し、今後の更なる観光誘客、物産販路拡大、企業誘致、各種交流を促進すること目的とする。

2.2 履行期間

契約締結日から平成 30 年 12 月 20 日まで

2.3 日程及び場所(案)

	月 日	場 所	県内参加事業者	トップセールス団
台 湾	9/10	沖縄・台湾	台北着	高雄着
	9/11	台湾	沖縄セミナー・商談会(15:30～17:45) 沖縄ナイト(18:30～20:00)	高雄トップセールス・産業視察 →台北 沖縄ナイト
	9/12	台湾・沖縄	帰国	台北トップセールス→帰国
香 港	10/24	香港	沖縄セミナー・商談会(10:00～16:45)	
	10/25	沖縄・香港	物産 BtoB 商談会(14:00～16:00) 予定 沖縄ナイト(19:00～20:30)	香港着→沖縄ナイト
	10/26	香港	帰国	香港トップセールス・産業視察
	10/27	香港・沖縄		帰国

2.4 業務の概要

【台湾】

1) 催 事 名: OKINAWA NIGHT IN TAIWAN (台湾名称: 沖縄感謝之夜)

日 時: 平成 30 年 9 月 11 日(火) 18:30～20:00(18:00 受付開始)

会 場:アンバサダーホテル(台北国賓大飯店) 台北市中山北路 2 段 63 号

来 場 者:約 200 名を想定(台湾 150 名、沖縄 50 名)

内 容:①来場者が「高級感」「感謝」を実感できるレセプション[c1]

②沖縄を体験・体感できる立食パーティー

③ステージでの知事挨拶及び来賓挨拶、アトラクションの実施

④県産食材を使った料理による PR の実施

⑤その他提案

2) 催事名:沖縄県知事トップセールス及び産業視察にかかる旅行手配

日 時:平成 30 年 9 月 10 日(月)～12 日(水)

訪問先:調整中(県/OCVB にて決定)

内 容:大型バス 1 台、現地での添乗、トップセールス団の手引き作成等

団体旅行にかかる手配業務

3) 催事名:沖縄セミナー・商談会

日 時:平成 30 年 9 月 11 日(火) 15:30～17:45

参加者:①沖縄セミナー:台湾側 80 名 テーマ:MICE、観光、教育旅行

②商談会:沖縄県側 25 社(席固定)/台湾側 80 名を想定

テーマに合った商材を各県内事業者が持ち寄り、現地旅行会社等
と商談を行う。

会 場:沖縄ナイト同ホテル別会場を予定

内 容:集客、会場設営、受付、運営(司会・タイムキープ)、アンケート、報告 等

【香港】

1) 催 事 名:OKINAWA NIGHT IN HONGKONG

日 時:平成 30 年 10 月 25 日(木) 19:00～20:30(18:30 受付開始)

会 場:カオルーンシャングリラ(Kowloon Shangri-La HONGKONG)

64 Mody Road, Tsim Sha Tsui East, Kowloon, Hong Kong

来 場 者:約 300 名を想定(香港 230 名、沖縄 70 名)

内 容:① 来場者が「高級感」「感謝」を実感できるレセプション[c2]

② 沖縄を体験・体感できる立食パーティー

③ ステージでの知事挨拶及び来賓挨拶、アトラクションの実施

④ 県産食材を使った料理による PR の実施

⑤ その他提案

2) 催 事 名:沖縄県知事トップセールス及び産業視察にかかる旅行手配

日 時:平成 30 年 10 月 25 日(木)～27 日(土)

訪問先:調整中(県/OCVB にて決定)

内 容:大型バス 1 台、現地での添乗、トップセールス団の手引き作成等

団体旅行にかかる手配業務

3) 催事名: 沖縄セミナー・商談会

日 時: 平成 30 年 10 月 24 日(水) 午前/午後の 2 部制を予定

参加者: AM ①MICE セミナー: 香港側 30 名[c3]

②商談会: 沖縄県側 20 社(席固定)/香港側 30 名を想定

テーマに合った商材を各県内事業者が持ち寄り、現地旅行会社等と商談を行う。

PM ①観光・教育旅行セミナー: 香港側 70 名

②商談会: 沖縄県側 30 社(席固定)/香港側 70 名を想定

テーマに合った商材を各県内事業者が持ち寄り、現地旅行会社等と商談を行う。

会 場: 調整中

内 容: 集客、会場設営、受付、運営(司会・タイムキープ)、アンケート、報告 等

2.5 予 算

12,000,000 円以内(税込み)

3. 要求仕様

3.1 基本仕様

① コンセプト: Be. Okinawa ブランディング施策との連動[c4][c5]

- 沖縄県制作した沖縄グローバル観光ブランド Be. Okinawa の世界観に沿った内容、特に TREND と PREMIUM を意識した企画にすること。
- イメージカラーは台湾オレンジ、香港ピンクとすること。

【沖縄県ブランディング戦略】

<http://beokinawa.jp/jp/>

【ブランドロゴマニュアルについて】

<http://www.ocvb.or.jp/topics/1952>

② 事業の企画・運営、事務局業務について

- 現地側・沖縄側の窓口を一本化するとともに、作業分担を明記した実施体制図を提出すること。また、円滑に事業を遂行できるように本事業にかかる担当者を適切に配置し、責任体制を明確にすること。
- 受託者は上記「2.1 事業の目的」に記載されている本事業の目的及び「3.1 基本仕様①コンセプト」に基づき、旅行目的地としての沖縄の魅力が現地で的確に伝わるよう、工夫すること。
- 日本語・中国語(香港においては広東語)での意思疎通が円滑に行える体制を整えること。具体的には、現地に営業所を有する事業者が動ける体制を整えること。

- 実施体制図には現地で作業をする会社・担当者まで明記し、変更等については随時 OCVB に連絡をすること。
- 商談会等のイベントについては、現地の状況や嗜好、現地旅行会社及びメディア等の情報を収集し効果的かつ遅滞なく実施するとともに、沖縄の観光産業振興に資するように、参加観光事業者の意見等を集約し、公平かつ専門的な視野で助言を行うこと。
- 各業務の企画・運営についてはテーマ、スケジュール等を含め、適宜 OCVB と綿密に協議しその承認を受けること。
- OCVB の示す基本事項(基本計画、日程、記載事項等)をもとに運営マニュアル(日本語)、進行表・進行台本(日本語及び中国語・広東語)等を作成し OCVB の承認を得ること。
- 県内/現地申込に関しては WEB 上で行うため、県内用・台湾用・香港用サイトの構築をすること。なお、円滑な申込の為、現地問い合わせ窓口の設置及び申し込み後の自動返信を行うこと。
- 8 月第 2 週目に県内事業者への説明会を開催し、効果的な商談会になるよう事前準備を行うこと。具体的には、資料準備・説明会開催・出張手配用旅行会社の紹介の業務が想定される。全員参加を目標とし、やむを得ず不参加になる事業者には別途メールおよび電話等で説明をすること。なお、説明会会場の手配については OCVB と相談の上決定する。
- 沖縄ナイトに使用するパンフレット・着ぐるみ等を搬入搬出する車両を手配すること。搬入搬出共に沖縄ナイト当日に県/OCVB 海外事務所から会場までの区間で行う。なお、手配が不要になる場合には事前に協議する。

③ 報告

- イベント終了後すみやかに実施報告書(記録写真・露出成果物を含む)を提出すること。
- 沖縄ナイト、セミナー、商談会の来場者数は当日速報値を報告すること。
- 納品日:平成 30 年 12 月 20 日(木) 納品場所:OCVB 本社
- 成果物一欄は下記の通り

① 報告書(記録写真含む)	5 部
② 招待者リスト(出欠確認後のもの)	Excel データ 1 式 ※紙出力版は報告書へ添付すること。
③ 招待状	5 部
④ 本事業の制作物及び購入物	部数等は OCVB と相談して決定すること。
⑤ 記事露出媒体(新聞、雑誌等)	原本 各 1 部 ※切り抜きコピー版は報告書へ添付すること。
⑥ その他 OCVB が指定するもの	

④ 出席者名簿の作成

- 会場受付で回収した名刺情報を業種カテゴリー別、アルファベット順に整理し、エクセル形式にてリスト化すること。なお、リスト化する必要情報については OCVB の指示を仰ぐこと。
- 納品日:平成 30 年 12 月 20 日(木) 納品場所:OCVB 本社

3.2 沖縄ナイト

委託内容は、以下のとおり。

① 会場レイアウトの提案(受付、クローク等導線含む)

- 別紙会場レイアウト図(別添資料)を参考に検討。
- 沖縄ナイト in 香港の会場については物産 BtoB 商談会のレイアウト及び設置について調整が発生する。

②会場全体の空間演出(沖縄イベントに相応しい演出)及び施工・運営

- 特に来場者全員が通る入り口に工夫を凝らし、沖縄ナイトの始まりを演出すること。

③舞台進行(ステージプログラムの提案と進行実施)

- 下記舞台プログラム(案)を参考

＜舞台プログラム(案)＞

オープニングアトラクション	
開会のことば	司会者
主催者挨拶	沖縄県知事 予定
来賓挨拶(仮称)	数名 予定
乾杯	1名
歓談～アトラクション～歓談～アトラクション	
抽選会	
中締め	OCVB 会長 予定
閉会のことば	司会者

- 司会者(日本語のできる台湾人・香港人)及びアトラクションに関しては、委託者で提案し、OCVB と調整の上で手配すること。なお、アトラクションについては世界に通用するエンターテインメント性を有したコンテンツを複数提案すること。提案の際には類似事例(司会者はレセプションやアワード等)や過去実績の動画(URL 可)を添えて提案すること。
- 挨拶通訳手配(上記プログラム案に含まれる登壇者の通訳)
- 主催者挨拶は会場内で全員が聞こえるよう演出すること。
- 感謝の意を伝える雰囲気演出すること。
- その他、必要と考えられる備品等(コサージュや演台、トランシーバー 含)の準備

④舞台施工(仮設舞台設営、音響、照明、映像、特殊効果等)

- 舞台美術プランを提出すること。
- 特効の使用の有無に関しては演出プランに委ねること。
- 会場借用時間

OCVB 負担で手配する部分:

台湾:9 月 11 日(火)9:00~12 日(水)00:00

香港:10 月 25 日(木)9:00~25 日(木)23:00

(※なお、香港の 13:00~16:00 は物産 BtoB 商談会会場として一部使用する)

前日深夜及び当日早朝からの設営作業実施に伴い発生する追加会場借用費は委託費で補うものとする。

⑤出演者管理

- 出演者の選定、交渉、支払いは基本的に受託者にて行うこと。
- 予算的にも実現可能な出演者を提案すること。
- 出演者確定後は、受託者にて出演者管理を行なうこと。

⑥招待状の作成と発送、出席者リストの作成と更新

- 招待状作成及び封筒への宛名の印字と納品。※招待状にも記名すること。
 - 文案の作成及び翻訳については受託者にて行うこと。
 - 招待者への招待状を発送(発送日:台湾 7 月 13 日、香港 7 月 23 日予定)
 - 受託者は出席者リストの作成及び管理を行い、OCVB からの求めに応じ報告すること。
 - リスト掲載者への架電(招待状到着の確認及び参加の誘引)を現地側で実施すること。
- 招待者締切ののち目標人数に到達しない場合には架電による再確認が必要となる。

なお、台湾市場については、OCVB 台北事務所の一角にて架電スペースを用意し、架電中に事務所のスタッフによる説明が必要になった場合には対応できるよう体制を整える。[c6]

⑦物産との連動

- 受託後にホテル等との調整を行い、沖縄県産食材を活用したメニューを手配するとともに、その産地への誘客を意識したポップ等を配置するなど、観光と物産の連携を可視化すること。
- メニューについては沖縄料理に限らず、県産品活用方法の広がり来場者に PR できる内容が望ましい。
- 企画段階では昨年度実績又は台湾輸出実績より 2~3 種選択して仮提案として評価対象とするが、出展事業者については沖縄県で決定ののち受託者へ通知する。
- 連携する県産品輸出事業者と密に連絡をとり、県/OCVB の求めに応じて進捗等を報告すること。
- 香港については物産 BtoB 商談会との連動を意識し、会場内にポップ等を展示するなど見せ方にも配慮した活用例を提案すること。
- 香港については物産 BtoB 商談会については会場の一部を使用し、会場セッティングを

ホテル側と行うこと。必要備品は長机 6 台、椅子 10 脚、商談用円卓セット 3 セットとし、受託後に最終決定する。

➤ 食についても PR の一環となるため、提供方法についても工夫を凝らすこと。

⑧当日運営スタッフを手配すること(受付・クローク補助、その他)

⑨円滑な受付方法について

➤ クローク位置から受付への流れが円滑に効率よく招待者の受付ができるプランの提案。

⑩会場への支払い

➤ 委託費の中には、会場借用費及び懇親会飲食費は含まない。

3.3 沖縄セミナー、商談会

①名称: 沖縄セミナー・商談会(仮称)

②場所:

台湾 調整中

香港 調整中

③時間:

台湾 平成 30 年 9 月 11 日(火) 15:30~17:45 (予定)

時間	内容
15:30~15:45(15 分)	MICE セミナー
15:45~15:55(10 分)	教育セミナー
16:00~16:15(15 分)	観光セミナー
16:15~17:45(90 分)	商談会

香港 平成 30 年 10 月 24 日(水) 午前/午後

時間	内容
10:00~10:30(20 分)	MICE セミナー
10:30~12:00(90 分)	MICE 商談会
転換・休憩	
14:00~14:45(45 分)	観光・教育旅行セミナー
14:45~16:45(120 分)	観光・教育旅行商談会

④受付

➤ 円滑な受付方法の提案

⑤運営・マッチング

➤ 司会、タイムキープ等の運営業務

➤ 会場セッティング(必要備品の手配 含)

・セミナーについては、スクール形式又はシアター形式、プロジェクター使用を想定した提案

にすること。

- ・商談会については各商談テーブルとの間隔も含め商談に適した設営を提案すること。(沖縄側固定)
- 当日マッチングの提案(来場者/出展者リストの作成・印刷・配布、会場見取り図配布は必須。その他提案。)
- ・沖縄事業者の紹介を掲出し、来場者が一目でわかるよう工夫すること。

⑥アンケートの実施

- 来場者向けアンケート:OCVB が支給する商談会来場者向けアンケート(A4・2 枚程度)を印刷、実施すること。回収率は 8 割以上とし、商談会終了後速やかに回収を行い、当日に速報値を報告すること。また、帰国後 1 週間以内に集計作業及び日本語への翻訳を行い、提出すること。
- 出展者向けアンケート:OCVB が支給する出展者向けアンケート(A4・2 枚程度)を印刷、実施すること。商談会終了後速やかに全社から回収し、結果を集計の上、報告すること。
- アンケートの分析は報告書に記載すること。

⑦通訳手配

- 商談をサポートする通訳を手配すること。通訳レベルは一般商談の逐次通訳経験者。
- ・台湾:中国語⇄日本語 20 名
- ・香港:広東語⇄日本語 20 名
- ・通訳の最終人数は、県内事業者申込数によって変更の可能性がある。県内事業者参加申込は 7 月 31 日(火)締切予定。

4.著作権・特許等

- 本業務で使用する文章、写真、図版、デザインなどは全て第三者の著作権を侵害しないものとする。
- 本業務の成果物に係る OCVB が提供する物を除く、日本国著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含めすべて受託事業者において責任を負うものとする。
- 日本国著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。

5.委託事項の厳守・守秘義務

- 受託者は、本契約業務の実施に当たって、関係法令、条例及び規則等を十分に遵守すること。又委託することが合った場合においても受託者が管理・責任を行うこととする。
- 受託者は、本契約の履行により知り得た業務委託の内容を第三者に漏らしてはならない。

6. 第三者委託の禁止

- 本委託業務は、原則として第三者に委託させてはならない。ただし、事前に OCVB と協議し、

承認を得た事項については、第三者に委託して行うことができる。

- 前項の規定にかかわらず、海外旅行業務や通訳業務、印刷業務等については、その性格上、専門の業者等に委託することを認めるものとする。ただし、委託内容については、事前に OCVB に報告するものとする。

7.その他

- ビザ/ライセンス申請については、必要と思われるものをリスト化すること。当該リストに沿って受託後に県/OCVB の承認を得て県/OCVB 海外事務所との連携のもと申請を行うものとする。
- 沖縄ナイトおよびセミナー商談会会場への一切の問い合わせを禁ずる。本仕様書に定めのない事項及び業務遂行上疑義が生じた場合は、その都度、OCVB と別途協議の上、処理すること。

以 上